

## 秋の多摩川クリーン作戦を実施します

多摩川を「きれいな、親しまれる川」にすることを目的に、昭和54年から始まった「多摩川クリーン作戦」は、多くの皆さんのお力により今年で73回目となります。河川の環境を守り、美化を推進するため、ぜひご参加ください。

**日時**／平成28年11月13日(日)  
午前8時～午前9時  
※小雨決行・荒天中止・順延なし

**集合場所**／団体参加：多摩川河川敷の各拠点へ  
(のぼり旗で表示)※初参加の団体は事前に環境政策課へご連絡ください。  
個人参加：京王相模原線鉄橋下の本部  
(事前申込不要)

**持ち物**／軍手 ※ごみ袋などは市で用意いたします。  
**その他**／動きやすい服装でお越しください。

## 喫煙マナーアップキャンペーン実施のお知らせ

市では「調布市都市美化の推進に関する条例」において、たばこの吸い殻等ごみのポイ捨てを禁止するとともに、歩きたばこをしないように努めることとしています。

こうした迷惑喫煙をなくし、喫煙マナーの向上を図るため、本年度も喫煙マナーアップキャンペーンを実施します。

キャンペーン期間中、市内各駅周辺で、朝の通勤時間にあわせ喫煙マナーを呼びかけます。また、駅周辺の事業者、地域の皆さまのご協力を得て清掃活動を実施します。詳細は、市ホームページをご覧ください。

**期間**／平成28年11月14日(月)～18日(金)  
**問い合わせ**／環境政策課042-481-7087

## 第12回多摩川の外来植物駆除 ～守ろう多摩川の生き物～の活動

10月2日(日)午前10時から多摩川河川敷で多摩川の生物多様性を保全するため、生態系に悪影響を及ぼす、アレチウリなどの特定外来生物(植物)の駆除活動を行いました。

当日は、地域住民の方々だけでなく、京王電鉄様、林建設様、みずほ銀行調布支店様、リコージャパン様の企業としての参加もいただき、39人が1時間程度の活動で、437.3kgの外来植物駆除が行えました。

**主催**／一般社団法人生物多様性保全協会  
**共催**／調布市  
**後援**／多摩川流域協議会



活動の様子

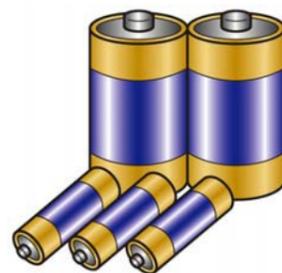
アレチウリ(実)

## 省エネ関連製品の寄附をいただきました

「地元への利益還元」として、株式会社ノジマ様から、9月に調布市に対して物品の寄附がありました。株式会社ノジマ様からは、平成22年度から毎年寄附をいただいています。

同社は、店舗がある自治体への寄附を実施しており、調布市小島町の商業施設に店舗があることから、例年寄附をいただいております。今年度はアルカリ

電池、オープン、IHクッキングヒーター、ミネラルウォーター、洗濯機などを寄附いただきました。ご寄附いただいた製品は、市の施設において活用させていただきます。



ちょうふ環境にゆ〜す

## 未来へつなぐ調布の環境

●発行：調布市環境部環境政策課  
●連絡先：電話：042-481-7086・7(直通) F A X：042-481-7550  
メールアドレス：kankyuu@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています(トップページ「まちづくり・環境」からご覧ください)。

2016年10月  
第30号

刊行物登録番号  
2016-135

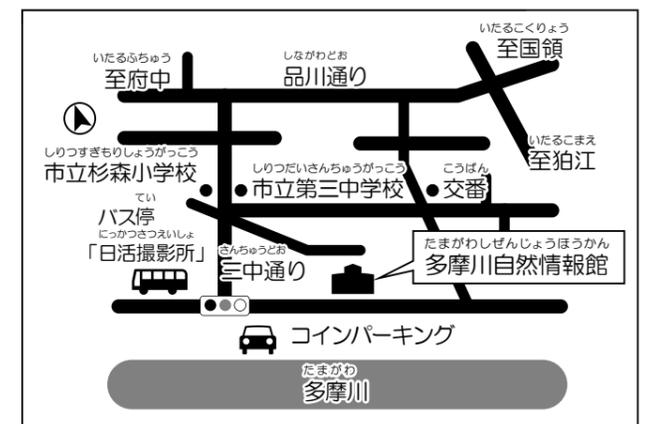
## 多摩川自然情報館「秋まつり2016」



**日時**／平成28年11月5日(土) 午前10時～午後3時

**交通アクセス**／  
調布駅南口バス乗り場④「多摩川住宅西」行(調41・45・46系統)に乗り。  
「日活調布撮影所」下車徒歩約7分(約0.5km)  
※右図参照。

**注意事項**／  
・駐車場はありません(駐輪場は施設北側にあります)。  
・全館、敷地内禁煙です。  
・出展内容は変更となる場合があります。



### ブース案内

※【有料】マークがないブースは無料です。

<p><b>①あそびの広場 わかば事業所</b> ボーリング・ゴム金魚すくい・射的をして遊ぼう! 場所 1階作業室 時間 午前10時30分～ ※当日先着50人</p>	<p><b>②うさぎの飼育体験 わかば事業所</b> うさぎのぬいぐるみで飼育体験をしよう! 場所 中庭 時間 午前10時～午前10時30分 ※1 当日先着10人 ※2 雨天中止</p>	<p><b>③ハッピーカフェ わかば事業所</b> パンケーキセットなどを販売するよ! 場所 1階活動室・中庭 【有料】 時間 正午～なくなり次第終了 ※1 当日先着30人 ※2 開店15分前にお店入口で整理券を配布します。</p>
<p><b>④ソーラーランタン工作教室</b> 調布未来のエネルギー協議会 ペットボトルでソーラーランタンを作ろう! 場所 1階大集会室 時間 午前10時～午前11時、正午～ ※1 各時間先着3～4組(計10組) ※2 1組(家族)につき1個まで</p>	<p><b>⑤種子散布オリンピック</b> 都立神代植物公園植物多様性センター 種子のオリンピックを開催するよ! 場所 1階大集会室 時間 午前10時～午後3時</p>	<p><b>⑥多摩川の植物でリース作り</b> ちょうふ環境市民会議 クズのつるを使ってリースを作ろう! 場所 1階大集会室 【有料】 時間 午前10時～正午 ※当日先着20人</p>
<p><b>⑦多摩川の水草でポトルアクアリウム</b> 多摩川の水草とヌマエビで小さな生態系を作ろう! 場所 1階大集会室 【有料】 時間 午前10時～午後3時</p>	<p><b>⑧外来生物をつりあげろ</b> ゲームをしながら多摩川の生き物について学ぼう! 場所 1階大集会室 時間 午前10時～午後3時</p>	<p><b>⑨鯉のぼりに手形を押そう</b> 当館に飾る鯉のぼりをみんなで作ろう! 場所 1階大集会室 時間 午後1時～午後3時</p>
<p><b>⑩情報館クイズ</b> 当館に関するクイズに挑戦しよう! 場所 スタート…2階展示室 ゴール…2階学習室 時間 午前10時～午後3時</p>	<p><b>⑪いきものフールの観察</b> 多摩川の生態系を再現したピオトープでメダカなどを観察しよう! 場所 2階テラス 時間 午前10時～午後3時</p>	<p><b>⑫飲食販売コーナー</b> 染地ふれあいサロン 焼きそばなどを販売するよ! 場所 施設東側駐輪場 【有料】 時間 午前11時～なくなり次第終了</p>

## 調布こどもエコクラブの活動

調布こどもエコクラブは、河川や緑地等の自然体験を通じて環境を学ぶ、子どもたちの環境クラブです。市では、市内の小中学生を対象に毎年4月に会員の

### 第2回 都市農地で学んで楽しむ野菜の収穫体験

6月19日(日)に、都市農地の保全が都市での貴重な自然環境保全につながることを理解いただくため、市内農業従事者とJAマイズ青壮年部のご協力のもと、21人の子どもたちとその保護者など、計35人の参加により実施しました。

最初に、八雲台ふれあいの家において、JAマイズ青壮年部の皆様から、野菜の花の写真からその野菜を解答する野菜クイズを出題していただきました。

その後、講師を務めていただいた農家従事者の畑に移動し、講師の解説のもと、枝豆やジャガイモの収穫体験をさせていただきました。



第2回活動の様子

最後に、野菜クイズの答え合わせを行い、高得点の参加者にはJA青壮年部から調布野菜カレー(レトルトパック)がプレゼントされました。

身近な農地で収穫できる野菜への理解や実際に収穫体験をすることで都市農地理解のきっかけとなる活動となりました。

※「第3回 野川の生き物調査体験」は雨天のため中止しました。

## 調布水辺の楽校の活動

調布水辺の楽校は、多摩川をフィールドに、子どもたちと保護者が川に親しむ自然体験活動です。市民・行政・

### アドベンチャー in 多摩川2016

8月11日(木・祝)に多摩川河川敷で、「アドベンチャー in 多摩川2016」が開催され、市内市立小学



活動の様子

募集を行い、平成28年度は38人の子どもたちが会員として活動しています。

### 第4回 干潟のいきものさがし

8月20日(土)に、7人の子どもたちとその保護者など、計12人で神奈川県川崎市にある大師河原水防センター(通称:干潟館)を訪問し、干潟館近くの多摩川河口の干潟で生き物探しを行いました。

最初に、干潟館スタッフから干潟館の水防施設としての機能の紹介、調布市を流れる多摩川中流域と干潟館近くを流れる多摩川下流域の違いの解説を受けました。

干潟館での学習後は、干潟館近くの多摩川河口の干潟に移動し、干潟での生き物探しをしました。

調布市域を流れる多摩川では見ることができない魚やカニなどの生き物を観察することができ、同じ川でも中流域と下流域では、生息している生きものが違うことなど、環境の違いを体験できました。



第4回活動の様子

#### 観察できた生きもの

マメコブシガニ、クロベンケイガニ、ヤマトオサガニ、チゴガニ、コメツキガニ、アシハラガニ、ヨウジウオ、ケフサイソガニ、ヤマトシジミ、ミズクラゲ、ハクビシン、ダイサギ(鳥)、コサギ(鳥)、ドバト

教育団体等が一丸となって支援するとともに、世代を超えた交流を図っています。

校の児童とその保護者計4人が参加しました。

当日は、スタッフによる投網披露や多摩川の水生生物の観察をした後に、ライフジャケットを着用して実際に多摩川に入り、川流れ体験を行いました。

#### 観察できた生きもの

アユ、オイカワ、ヌマチチブ、シマドジョウ、ウグイ、フナ、ヌカエビ、イトトンボ(ヤゴ)、コオニヤンマ(ヤゴ)、ホシアキトンボ(ヤゴ)

## 調布市環境モニターの活動

調布市環境モニターは、植物を中心に調布の地形、鳥、昆虫など観察・調査し、市民と市が協働で調布の自然

を見守り、自然環境の保全に役立てていくためのグループです。

### 第2・3回 多摩川の植物調査

6月18日(土)及び9月3日(土)に植物に詳しい講師を招き、日活調布撮影所近くの多摩川河川敷において、講師から解説していただきながら、あらかじめ設定した3箇所の定点観測場所を調査し、また、他のエリアでは植物観察をしました。

活動後は、参加者同士で観察できたものを確認しました。

#### ポイント1 堤防そば

##### 第2回 観察できた植物

ムラサキツメクサ、シロツメクサ、ヘラオオバコ、ネズミムギ、ネジバナ、オッタチカタバミ、シバ、コメツブツメクサ

##### 第3回 観察できた植物

メヒシバ、カゼクサ、ヘラオオバコ、シロツメクサ、コセンダングサ

※草刈り後の観察

## 雑木林ボランティア講座の活動

調布に今も残る里山の風景や雑木林を、市民との共同で保全していくため、雑木林ボランティア講座を実施しています。

### 第2回 作業の実技と安全管理

7月9日(土)、雑木林で活動を行ううえで必要となる鋸や鎌の正しい使い方、安全に作業を行うために注意事項などの講義・実習を行いました。

当日は雨天のため、予定していた深大寺自然広場ではなく佐須農の家での実習となりましたが、受講生は集中して作業に取り組んでいました。

ボランティア活動だからこそ安全管理が重要という認識を、多くの受講生が持ちました。



第2回 活動の様子

平成28年度の雑木林ボランティア講座は、9月までに全6回のうち3回を終えました。

秋に行われる講座の活動内容は、次号で紹介いたします。

### 第3回 雑木林の生態系(昆虫編)

9月17日(土)、雑木林とは一体どんな場所のことなのか、生態系や雑木林等について午前の講義で学び、午後のフィールド実習では、深大寺自然広場に生息する昆虫を観察しました。

講義では土から樹木・生物までの生きもの等の連鎖を学ぶことができました。

フィールドでは、普段見過ごしてしまう昆虫なども見つけることができました。



第3回 活動の様子